

# 令和 5(2023)年度 東京芸術文化創造発信助成

## 「カテゴリーⅠ 単年助成 第 2 期」

## 「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第 2 期】」

### 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を上向きさせ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市のさまざまな課題に取り組む芸術活動を支援しています。

このたび、令和 5(2023)年度 第 2 期 東京芸術文化創造発信助成の対象事業を決定いたしました。本助成プログラムでは、今年度より、従来の助成に加えて「鑑賞サポート費」及び「創作環境サポート費」の実費支援を開始いたしました。

「カテゴリーⅠ 単年助成 第 2 期」には 160 件の申請があり、**49 件**を採択いたしました(採択率 30.6%)。助成予定総額 **74, 692 千円**です。うち「鑑賞サポート費」は 5 件、「創作環境サポート費」は 6 件、サポート費助成予定総額 1,057 千円です。

「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第 2 期】」には 15 件の申請があり、**3 件**を採択いたしました(採択率 20.0%)。助成予定総額 **2,470 千円**です。

#### ※「サポート費」について

##### 鑑賞サポート費(上限 20 万円)

さまざまな環境にある人が、誰でも芸術にアクセスできる社会を推進するため、申請事業の鑑賞者・参加者を対象とするアクセシビリティ向上を目的とした取り組みについて、20 万円を上限として実費として支援する。

##### 創作環境サポート費(上限 10 万円)

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)や「東京都男女平等参画基本条例」などに関連して、アーティストや制作関係者等が、性差に関わらず、より活躍できるよう配慮や工夫をしている事業に対し、10 万円を上限として実費を支援する。

**令和 5(2023)年度 東京芸術文化創造発信助成  
「カテゴリー I 単年助成 第 2 期」**

「カテゴリーI 単年助成」では、都内で実施する公演・展示・アートプロジェクトその他の公開を伴う芸術創造活動や、海外公演・展示、国際コラボレーション、国際フェスティバル、招聘公演・展示等の国際的な芸術交流活動を対象とします。

■ 令和 5(2023)年度「カテゴリーI 単年助成 第 2 期」 申請・採択件数

区分 分野	都内での芸術創造活動		国際的な芸術交流活動		申請件数	採択件数
	申請	採択	申請	採択		
音楽	37	14	8	1	45	15
演劇	48	8	6	2	54	10
舞踊	14	4	3	2	17	6
美術・映像	16	6	4	1	20	7
伝統芸能	14	8	2	2	16	10
複合	7	1	1	0	8	1
<b>合計</b>	<b>136</b>	<b>41</b>	<b>24</b>	<b>8</b>	<b>160</b>	<b>49</b>

・対象期間 : 2024 年 1 月 1 日以降に開始し、2024 年 12 月 31 日までに終了する事業

■ 令和5(2023)年度「カテゴリーI 単年助成 第2期」採択事業 一覧

申請 160 件、採択 49 件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額(千円)	サポート費※	
音楽	都内での芸術創造活動	団体	BONA MUSICAE MEMBRA	第6回定期公演 Abend Musik vol.5 - Das jüngste Gericht	750		
			有限会社サウンドポット	虚無僧尺八が語る風～昔話から生まれる伝統と未来の音絵巻～	1,660		
			SPAC-E	SPAC-E #5 ポートレート・シリーズ1: 佐原洗 - 横断と見通し -	900		
			芥川也寸志メモリアルオーケストラ・ニッポニカ	オーケストラ・ニッポニカ 第44回演奏会	2,000		
			東京現音計画	東京現音計画#21～ミュージシャンズセレクション8: 橋本晋哉2 with 菅沼起一	1,130	A	
			一般社団法人もんでん	第9回両国アートフェスティバル2024	2,172	A	
			特定非営利活動法人Vivid Opera Tokyo	Vivid Opera Tokyo『こうもり』(仮)	2,000		
			Promusica Continuo株式会社	プロムジカ使節団『All Bach Cantatasプロジェクト』第一回公演	1,080		
			オーケストラ・プロジェクト	オーケストラ・プロジェクト2024	1,600		
			株式会社汎企画	「源氏物語」音ことば(仮)	517		
			The Wisely Brothers	「Improvisationを活用した音源制作と公演展開」(仮)	400		
			vocalconsort initium	vocalconsort initium ; 8th concert — 邦人合唱音楽の深遠(仮)	1,266		
	一般社団法人現代奏造Tokyo	現代奏造Tokyo 第9回定期演奏会	1,000				
		個人	會田瑞樹	會田瑞樹パーカッションリサイタル2024	400		
	国際的な芸術交流活動	団体	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	ミュージック・フロム・ジャパン 2024年音楽祭	3,200		
演劇	都内での芸術創造活動	団体	関田育子	山帰来(仮)	2,000		
			スペースノットブランク	言葉とシェイクスピアの鳥	2,055	B	
			終のすみか	終のすみか「Deep In The WOOD」(仮)	1,453	B	
			ワワフラミンゴ	たずね先(仮)	932	B	
			合同会社人間の条件	人間の条件第4回本公演『相模原障害者施設殺傷事件(仮)』	1,016	A・B	
			老若男女未来学園	いかにも不慣れなブレイクダンス(仮)	467		
			一般社団法人なかふら	中野成樹+フランケンズ 20th years anniversary 2us 4you『New Forms』	1,700	B	
			個人	小田尚稔	小田尚稔の演劇「理想郷」(仮)	487	
		国際的な芸術交流活動	団体	一般社団法人Q	「弱法師」欧州公演	4,000	
			八王子車人形西川古柳座	AKUTAGAWA 東京公演	3,355	A・B	

※A:鑑賞サポート費、B:創作環境サポート費

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額(千円)	サポート費※
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	Arche	ホームクルスの地図(仮)	1,970	A
			チーム・チープロ	nanako by nanako(仮)	1,255	
			DEVIATE.CO	石井則仁2024年新春舞踏公演	1,290	
			Von・noz	安部公房「鞆」を踊る(仮称)	1,800	
	国際的な芸術交流活動	団体	特定非営利活動法人魁文舎	鈴木ユキオプロジェクト「堆積 - Accumulations」シビウ国際演劇祭招聘公演	3,800	
			TARINOF株式会社	Tarinof dance company 2024『生と死を見つめる3部作-死と乙女-』	2,273	
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	ドキュ・メント実行委員会	第7回ドキュ・メント「まなざしの発見」(仮)	2,000	
			日本国憲法展製作委員会	日本国憲法展	2,000	
			ゲバルト団体	ゲバルト展	2,000	
			座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル実行委員会	第15回座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル	1,600	
			壁と絵画	「壁と絵画」	666	
	個人	木村亜津	蜘蛛との会話(仮)	500		
国際的な芸術交流活動	団体	合同会社eitoeiko	都市をひらく(仮)	2,400		
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	都山流尺八峰山会 竹の新撰組	野村峰山と竹の新撰組～伝統と創造～Vol.2	997	
			能楽談ディズム実行委員会	第3回 能楽【談】ディズム特別公演 じっくり楽しむ新作能の世界～信玄公降臨!～	1,300	
			創邦21	創邦21 第20回作品演奏会	1,500	
			観世流太鼓職分会	十七世観世流太鼓宗家御追贈記念能 第一回観世流太鼓職分会(仮)	1,000	
			株式会社誠翔会	Kyogen Lounge 2024(仮称)(全6公演)	1,064	
			嘶伝承の会	古今亭菊志んの会「江戸の古典落語の研究」と「集大成スペシャル」	524	
			個人	野坂恵璃	野坂恵璃 二十五絃箏リサイタル～繋～	500
	個人	新内多賀太夫	新内多賀太夫の会	450		
	国際的な芸術交流活動	団体	公益社団法人宝生会	アゼルバイジャン能楽公演プロジェクト/ミラノ能楽公演「Aya-No-Tsuzumi」	3,485	
			一般社団法人座敷舞桐崎会	桐崎鶴女 座敷舞 イタリアツアー(仮)	2,366	
複合	都内での芸術創造活動	団体	ヒガヨン・セラ	ヒガヨン・セラ vol.4	412	

※A:鑑賞サポート費、B:創作環境サポート費

## ■ 令和5(2023)年度「カテゴリーI 単年助成 第2期」採択結果の概況

### ● 音楽分野

申請事業者の活動ステージ区分において、活動基盤形成期に該当する申請数が、全申請数の半数を超えました。東京芸術文化創造発信助成への初申請も5割を占め、そのうち4件が採択にいたっています。こうした背景から今期の採択事業においては、申請者の長期的な展望へのファーストステップとなる創造活動が増加しました。一方で、採択歴があり、今回も採択となったものの多くが、活動拡大・発展期に該当する事業者による企画で、新規の取り組みに挑み、独自の創造の探求を続けている事業です。今期も現代音楽、クラシックを中心にジャズやロック、ワールドミュージック、邦楽器を用いた企画、テクノ・クラブミュージックなど多様な申請をいただきました。申請の際には活動分野・内容に関わらず、芸術創造活動事業として掲げる目的と、それを達成するための取り組みについて、具体的かつ明確に記載いただきますようお願いいたします。

### ● 演劇分野

申請件数は前年同期比2割増で昨年に引き続き過去最多となりました。活動拡大・発展期の申請の割合が最も大きく、初申請は全体の5割程度となっています。スタートアップ助成から移行する団体も増加傾向にあり、ステップアップの流れが定着し始めました。企画としては、ジェンダーアイデンティティーや知的障害など社会的マイノリティーをテーマとする事業、既存の概念に捉われず、演劇を構成する諸要素の解体と再構築に挑む事業、古典の台本・上演形式を現代的な演劇作品へとアップデートし海外で上演する事業の他、活動の転機を迎えた団体が新たなアプローチで創作に取り組む事業などが採択となっています。今後、前年同期比でやや減少した活動基盤形成期のアーティストや国際的な芸術交流活動の意欲的な申請を期待しています。

### ● 舞踊分野

申請数は、昨年度の2期と比較して大幅に件数が増え17件となりました。活動ステージは、活動基盤形成期からの申請が半数近くとなり、舞踊以外の分野との共同制作の申請が全体の約4割を占めました。「ジェンダー」や「老いと身体」の視点で、同時代性を反映した事業の申請が複数ありました。作品創作を重視しテーマ性を深めることや、先達の創り出した創作形態を更新し舞踊における身体表現の探求や拡充に挑む事業や、国外に創造の場を広げる計画が良く練られた事業、複合的な事業の展開を計画し活動の拡充が見込まれる団体の転機となる事業が採択となりました。また、世界の主要なフェスティバルのひとつで作品を発表する国際的な芸術交流事業が採択となっています。

### ● 美術・映像分野

申請数は昨年度の2期と同様の状況で、活動基盤形成期と活動拡大・発展期にある個人や団体からの申請が多数を占めました。活動拡大・発展期にある申請者において、企画内容やコンセプトが具体的に示された企画展が多く採択になりました。また複数の会場と提携し、提携先と協働して開催することにより影響力や波及力が見込まれる事業や、映画・映像に関する申請で、ドキュメンタリーに独自の視点でアプローチする上映イベントが採択になっています。ただし、個人からの申請では、採択に至らなかった事業の中で、スタートアップ助成の要件に合う実績・内容のものが何件かありました。新進の芸術家の方は、申請の際にはスタートアップ助成の要件もご確認いただき、申請をご検討ください。

### ● 伝統芸能分野

申請のあった種目は能楽、邦楽、現代邦楽、日本舞踊、演芸と従来通りで、事業の内容としては古典作品の上演が目立ちました。第1期とは異なり、初申請がおおよそ5割を占めさらにその半分が採択となっています。古典か新作かに関わらず申請者自身の専門である分野や種目について掘り下げた企画が採択となる傾向にあります。また、海外へ渡航する事業が2件申請され2件とも採択になっており、これらも日本の伝統芸能の精神性や手法を現代の異文化の人に向けて紹介するために、種目について論理的客観的な視点で組み立てられています。こうした事例だけでなく、申請全体として、伝統をいかに残していくのかについての意識の高さと実践の端緒が表れていたことが特徴的でした。

### ● 複合分野

複合分野には8件の申請があり1件が採択となっています。申請内容は多岐に渡りますが、音楽と映像を交え詩の朗読パフォーマンスに新たな局面を拓く企画を採択しています。申請事業の中には、事業内容の記載が具体的ではないものが多く見受けられ、そのような事業は採択には至りませんでした。申請時には、公募ガイドラインに記載の「助成の基本方針」等をご参照の上、申請書の作成をお願いいたします。今後も、複合分野ならではの独創性があり、かつ事業目的等が明確な申請を期待します。

**令和 5(2023)年度 東京芸術文化創造発信助成  
「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第 2 期】」**

「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成】」では、東京における芸術創造環境の現状と課題を捉え、課題解決に実践的に取り組むことにより、アーティストをはじめとする創造活動の担い手の創造環境向上に資する活動を対象とします。

**■ 令和 5(2023)年度「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」申請・採択件数**

**【単年助成 第 2 期】**

分野	申請件数	採択件数
音楽	4	1
演劇	4	1
舞踊	1	0
美術・映像	2	0
伝統芸能	2	0
複合	2	1
<b>合計</b>	<b>15</b>	<b>3</b>

・単年助成対象期間 : 2024 年 1 月 1 日以降に開始し、2024 年 12 月 31 日までに終了する事業

**■ 令和 5(2023)年度「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」採択事業 一覧  
申請 15 件、採択 3 件**

**【単年助成 第 2 期】**

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
音楽	芸術創造環境 の向上に資する 事業	団体	一般社団法人全日本合唱連盟	合唱音楽LPレコード・デジタルライブ ラリーで聴く20世紀の世界	570
演劇			佐藤商事株式会社	見本市2024	900
複合			特定非営利活動法人ACT. JT	和楽ライブ2024	1,000

## ■ 令和5(2023)年度「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」採択結果の概況

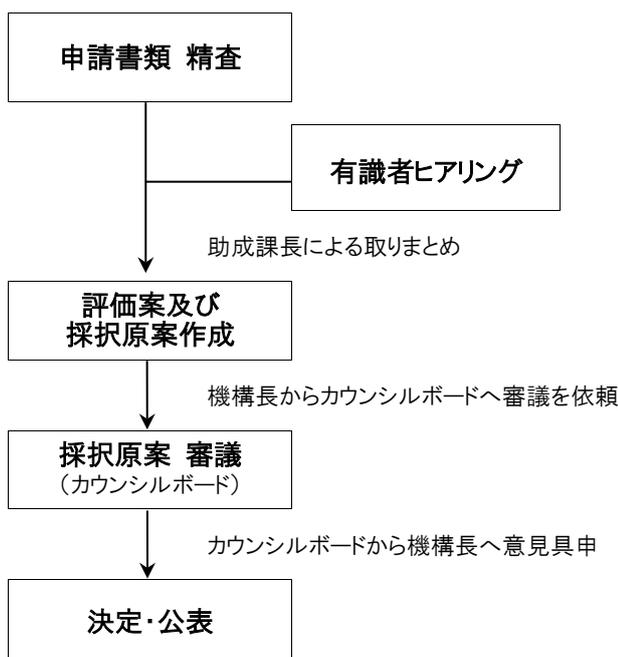
### 【単年助成 第2期】

15件の申請があり、3件が採択となっています。申請事業のうち、邦楽演奏家らが自ら邦楽の魅力を伝える演奏会とワークショップを企画・運営する事業や、若手劇団に対する制作や広報、技術面でのサポートを含めた企画公演事業等を採択しています。一方で、課題設定と解決への道筋が不明瞭な事業は採択には至りませんでした。また申請事業の中には、本カテゴリの趣旨に合致しない事業も見受けられました。本カテゴリでは、特定団体の内部課題の解決ではなく、分野全体を広く見渡した芸術創造環境の向上に繋がる取り組みが対象となります。今後も芸術創造環境の向上に向けて、明確な課題設定とそれを解決する具体的な取り組みの計画された申請を期待します。

## ■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

### 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリⅠ・カテゴリⅢ【単年助成 第2期】



<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンスル東京 活動支援部助成課 担当:玉虫、井上  
TEL : 03-6256-8431 E-mail : josei@artscouncil-tokyo.jp

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンスル東京 企画部広報課 広報担当:工藤、圓城寺  
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@artscouncil-tokyo.jp

<https://www.artscouncil-tokyo.jp>